

災害記録一覧・羅臼

(平成13年発行：羅臼町史) より大雨に関する記録を抜粋。

年月日	過去の大雨資料との関連	羅臼町史による災害記録
1935 (昭和10年) 8月29日・9月26日		二度に亘る豪雨禍により村内各河川氾濫，羅臼市街地橋北一帯は多数の浸水家屋を出し，管内橋梁ことごとく流出破損，交通杜絶，羅臼川の橋は流出，右岸，左岸の消防番屋・家屋も流出された。
1947 (昭和22年) 9月・10月		二度に亘る全国的な豪雨，流出橋梁12橋，破損橋梁9橋，浸水家屋62戸，土砂崩れで1名死亡，護岸，堤防決潰，破損，発電所ダム欠潰，誘水路流出，全村停電，村人復旧作業に勤労奉仕をし，2ヵ月後ようやく点灯する。
1965年 (昭和40年) 9月11日		台風23号，早朝来，降り続いた雨は，夕刻より豪雨となり各河川増水氾濫，特に羅臼川，知西別川の被害甚大，温泉道路の決壊，新設された湯ノ沢，湯元両永久橋が落橋した。知西別川上流左岸の護岸決壊，流出住宅4戸，半壊3戸，浸水45戸，沈没漁船20隻。
1971年 (昭和46年) 11月2日		高潮集中豪雨災害，漁船沈没3隻，破損7隻，土砂崩壊5,000m <sup>3</sup> ，干場流出64,000m <sup>3</sup> 。
1972年 (昭和47年) 9月16～17日	〔羅臼観測所〕 日降水量328mm (1位)	台風20号災害，16日131mm，17日328mmの雨量を記録，橋梁1，道路，河川の欠潰，住家全半壊5戸，浸水家屋108戸，山崩れによって3名死亡。
1979年 (昭和54年) 10月19日	〔羅臼観測所〕 日降水量156mm (7位)	台風20号災害，雨量100mm，最大瞬間風速42mを観測，住家全半壊20戸，漁船沈没・流出17隻。
1981年 (昭和56年) 10月22～23日	〔羅臼観測所〕 日降水量138mm (9位) 最大1時間雨量34mm (5位)	台風24号災害，23日午前5時から6時頃まで強雨，午前9時までの雨量159mmを記録。礼文町で土砂崩れで住宅1戸全壊，死者2名，浸水家屋6棟。

## 災害記録一覧・斜里

（斜里町地域防災計画）より大雨に関する記録を抜粋。

年月日	過去の大雨資料との関連	斜里町地域防災計画に記載された災害記録
1979年（昭和54年）10月19～20日	〔宇登呂観測所〕 最大1時間雨量32mm（3位）	台風20号被害。10月19日から20日にかけて、道東地方を通過した台風20号による暴風雨のため河川が増水し、河岸が決壊し、橋梁等に被害があり、建物も強風で損害が生じた。漁業施設も被害を受け、鮭定置網の流出があった。ウトロ地区への被害内訳は不明。
1981年（昭和56年）8月5～6日	〔宇登呂観測所〕 日降水量（5日）241mm（1位） 日降水量（6日）184mm（3位） 最大1時間雨量58mm（1位）	台風12号被害。8月4日低気圧のため全道的に大雨となり、さらに勢力を強めた台風12号が北海道東部に接近し、道東地方は4日夜半から6日未明にかけて記録的な大雨にみまわれた。 <b>特にウトロ地域は有史以来の豪雨となり、各所で大きな被害を受けた。災害救助法、天災融資法、激甚災害法が適用となる。岩尾別温泉道路の路床等流出のため通行不能となり、ホテル宿泊客、従業員が孤立状態となる。</b>
1988年（昭和63年）11月25日	〔宇登呂観測所〕 日降水量222mm（2位） 最大1時間雨量25mm（7位）	低気圧被害。11月24日夜、留萌沖と宮古沖にあった発達中の低気圧が、25日午前には釧路の南東海上に停滞したため、道東地方を中心に強い暴風雨にみまわれた。特に本町においては斜里で127mmに達し、11月としては記録的な豪雨となり、又風速も最大で27.5mを記録し、道路、河川をはじめ農地、建物等に被害を受けた。ウトロ地区への被害内訳は不明。
1992年（平成4年）9月11～12日	〔宇登呂観測所〕 日降水量174mm（4位）	大型で強い台風17号と北海道付近に停滞する秋雨前線の影響で道内は10日から暴風域となり、道東を中心に各地で大きな被害が広がった。斜里町においては、10日から11日にかけて雨量が次第に増大し、市街地を中心に道路、住宅地が浸水、滞水し、かつてない大きな被害を受けた。ウトロ地区への被害内訳は不明。
1999年（平成11年）5月5日	〔宇登呂観測所〕 日降水量153mm（5位）	低気圧被害。日本海を北上してきた低気圧が北海道東部を通過し、オホーツク海に抜けたため、太平洋側東部で南よりの強風とともに大雨を降らせた。斜里町においては、5日午前中から風雨が強まり正午以降暴風雨になり、夕方まで断続的に雨が降り続き崖崩れ、住宅の床下浸水等の被害があり、又山間部に降った雨の影響で融雪が進み河川が増水した。ウトロ地区への被害内訳は不明。
2002年（平成14年）10月2日	〔宇登呂観測所〕 日降水量142mm（6位） 最大1時間雨量42mm（2位）	台風21号被害。日本の東海上を北上した後、関東地方に上陸し、大きな被害をもたらした台風21号は、10月20日早朝北海道苫小牧市付近に再上陸し、強風と大雨をもたらした。斜里町においては、午前5時から9時頃まで、短時間に強い雨と風に見舞われ、道路・河川増水等による被害が発生した。ウトロ地区への被害内訳は不明。

## 知床の活火山

(気象庁HP：北海道の活火山) より抜粋。

硫黄山	概要	知床硫黄山は、安山岩(SiO <sub>2</sub> 61%)の成層火山で、知床半島に存在する第四紀火山のうちで最も大きく、少なくとも今から24万年前には活動を開始した。山頂部に2つの爆裂火口が北東-南西方向に並び、このうち南側の火口形成時には岩屑なだれが発生した。その後、南側の火口底と2つの爆裂火口が接する火口壁上には、溶岩ドームが生成され、その麓には噴気が認められている。北西側中腹の爆裂火口(1号火口)は今なお活動を続け、しばしば多量の溶融硫黄を噴出する。世界的に珍しい噴火形式の火山である(北海道防災会議, 1982)。
	最近1万年間の火山活動	1万年間の活動については不明な点が多いが、山頂部の2つの爆裂火口内で形成された厚い溶岩流と2つの溶岩ドームは地形的にも新鮮である。記録に残っている活動には、1857~1858、1876、1889~1890年および1935~1936年の噴火がある。特に、最近2回は、火山灰の他に溶融硫黄や熱湯が噴出している。1935~1936年の噴火で硫黄の噴出量が1日当たり最大数千トン、総噴出量は約20万トンに達し、カムイワッカ川や海浜は黄色い硫黄で覆われた。これらの噴火はいずれも、北西側中腹の爆裂火口で起こり、この火口は現在でも噴気が認められている(北海道防災会議, 1982)。
	記録に残る火山活動	1857~1858(安政4~5)年 噴火。硫黄を流出。
		1876(明治9)年9月24日 噴火。
		1889(明治22)年8月9日 噴火。 噴煙活発、硫黄を多量に流出。10月頃まで小爆発を反復。
		1890(明治23)年6月15日 噴火。 爆発で火口西壁が破壊。約半月間熱湯噴出。
		1935(昭和10)年12月 噴火。 小爆発。
1936(昭和11)年5月4日 噴火。 10月末まで3~6日の周期で、次のような活動を繰り返す。(1)溶融硫黄の噴出、(2)熱湯と蒸気の爆発的噴出、(3)沸騰した湯と蒸気の間欠的噴出、(4)休止期。1日の噴出で最大数千トンの硫黄を流出。硫黄の総噴出量約20万トン。		
1937(昭和12)年8月 火口底の水が沸騰。		
羅臼岳	概要	北海道東部の知床半島中部にある火山で、基盤の中新世の流紋岩・安山岩が標高900mまで露出。火山の基底直径は約5km、標高1661m、大部分が輝石安山岩の溶岩や火砕岩からなる成層火山で、山頂部には溶岩ドームがある。他に同様な火山が半島中軸に沿い北東に3山連なり、更にその北東に知床硫黄山がある。山麓に温泉湧出。
	最近1万年間の火山活動	最近2200年間では、約2200年前、約1400年前、約500~700年前の3時期に火山活動が活発であった。約2200年前には、比較的規模の大きな噴火が発生し、降下火山灰や火砕流が噴出した。約1400年前の活動では、プリニー式噴火による降下火山灰と火砕流が、500~700年前の活動でも降下火山灰や火砕流が噴出した。また、山頂付近に存在する溶岩流や溶岩ドームには新鮮な地形が残っており、この3時期のそれぞれ、あるいはいずれかの活動で形成された可能性が高い(宮地ほか, 2000)。
	記録に残る火山活動	1964(昭和39)年1~3月 地震群発。最大地震は1月20日2:10(M4.6、震度4)羅臼温泉で軽微な被害(羅臼温泉で有感地震が、1月160回以上、2月18回、3月3回)。

## 過去の大雨資料

① 宇登呂観測所 [1976/05～2005/10:斜里郡斜里町ウトロ高原178]

日降水量

順位	日降水量 mm	年月日
1位	241	1981年08月05日
2位	222	1988年11月25日
3位	184	1981年08月06日
4位	174	1992年09月11日
5位	153	1999年05月05日
6位	142	2002年10月02日
7位	140	2002年07月11日
7位	140	1993年01月28日
8位	134	2000年04月11日
9位	130	2000年04月22日

最大1時間降水量

順位	最大1時間 降水量 mm	年月日
1位	58	1981年08月06日
2位	42	2002年10月02日
3位	32	1979年10月19日
4位	31	1993年08月28日
5位	30	1989年08月28日
6位	29	2005年08月15日
7位	25	2002年07月11日
7位	25	1992年08月09日
7位	25	1990年11月10日
7位	25	1988年11月25日

② 羅臼観測所 [1938～1991/05:目梨郡羅臼町緑町300-1, 羅臼町役場]  
[1991/06～2005/10:目梨郡羅臼町礼文町32-1, 羅臼町公園]

日降水量

順位	日降水量 mm	年月日
1位	328	1972年09月27日
2位	210	1966年10月15日
3位	178	1998年09月16日
4位	168	1975年05月17日
5位	161	1994年05月27日
6位	157	1970年09月18日
7位	156	1979年10月19日
8位	155	1947年09月15日
9位	138	1981年10月23日
10位	135	1992年09月11日

最大1時間降水量

順位	最大1時間 降水量 mm	年月日
1位	43	2003年09月30日
2位	38	1993年11月15日
3位	37	1988年08月26日
4位	36	1987年10月18日
5位	34	1981年10月23日
6位	33	1974年08月14日
7位	32	1990年08月11日
8位	31	1994年05月27日
9位	31	1991年07月27日
10位	29	1984年09月10日
	29	2003年10月23日